

## その他

- ・作品は未発表のものに限ります。もし、既発表のもの、他の作品からの盗用、知的財産権の侵害等が判明した場合は失格とし、入賞後でも賞を取り消します。また、応募内容に虚偽の記載がある場合、その他本募集要項に違反する場合も同様とします。
- ・応募作品は原則として返却しません。
- ・応募作品の著作権は、応募者に属しますが、応募作品の広報利用、出版に関する権利は主催者に属するものとします。
- ・個人情報については、本コンペに関するものみに使用し、他の目的には使用いたしません。※公式ホームページ、展示会、講演等で作品紹介する際、氏名・所属について公表する事がございます。
- ・本募集要項に記載以外の事項は応募者の自由裁量とします。ただし、応募者に周知する必要があると認められる質疑があった場合は、質疑と回答を公式ホームページに掲載いたします。

### 社歴年表

	社地域の動き	その頃の日本や美作地方	
8~9世紀	山々を自然崇拝する祭祀の痕跡が確認される	平城京(奈良)に遷都(710年) 備前国から美作国が分立(713年)	奈良
864年 927年頃	社地域の神々が従五位下になる(神々の初見) 『延喜式』に、 <b>式内社</b> として社地域の8神が記載	平安京(京都)に遷都(794年)	平安(院政)
1128年 1131年	式内八社の総称「布施社」が仁和寺文書に記載(布施社の初見) 「布施社」が <b>京都・仁和寺</b> の庄園になる この頃、庄園政所(現地事務所)として <b>福園寺</b> が創建か 年貢輸送路として「 <b>仁和小路</b> 」の名が付く	白河上皇、院政を開始(1086年)	中世
1186年	治承・寿永(源平)内乱の影響により、社地域の神職・民家が被害を受ける この頃、仁和寺により、最初の <b>大御堂</b> が建立されたか	平治の乱、平氏政権樹立へ(1159年) 平氏滅亡(1185年)	
1350年前後 1365年 1400年	大御堂前に宝篋印塔が造立される 「布施社」現地から仁和寺に年貢が届かない事件が起こる 隣接する富美庄(鏡野町)に年貢を奪われる(「布施社」の終見) この頃、応仁・文明の乱の影響で仁和寺への年貢納入は途絶えたか	承久の乱(1221年) 鎌倉幕府滅亡(1333年) 観応の擾乱始まる(1350年)	
1500年頃	この頃、社地域の武士団として <b>美甘氏</b> が台頭 大草屋敷周辺に居館を構え、式内社の支配・祭事にも関与	山名氏と赤松氏による美作国支配 配争い激化(1400年代)	室町
1567年	美甘氏が社地域内の広範な場所に領地を展開	応仁・文明の乱始まる(1467年)	戦国
1621年 1700年頃 1850年	鉄生産の商人として狩谷氏が移住 社地域の広範囲で <b>鉄生産(たたら)</b> が盛んに行われる 社地域から流れ出る「鉄汁」が下流域で公害問題化	江戸幕府始まる(1603年)	(安土桃山) 江戸
1881年 (明治14年)	佐波良・形部神社の社格が県社となる	享保の大飢饉(1732年) ペリー浦賀に来航(1853年) 明治維新(1868年)	明治

社地域振興協議会のホームページより一部引用

## お問い合わせ・作品提出先

### 大御堂ランドスケープイメージコンペ実行委員会事務局

E-mail: info\_omido@arpak.co.jp / Tel: 06-6205-3600 / 担当: 豊福・中川・畑中

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7日本生命今橋ビル10F 株式会社地域計画建築研究所(アルパック)大阪事務所内

公式ホームページ

<https://bit.ly/3nLk9eA>



### 作品提出先

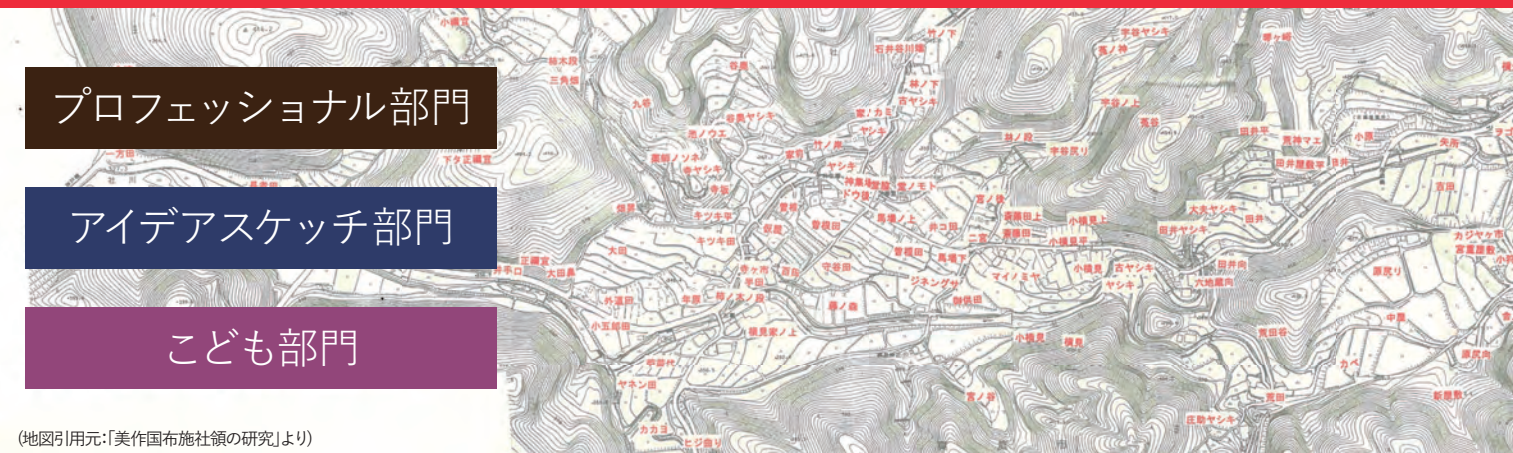
〒717-0406 岡山県真庭市豊栄1515 真庭市湯原振興局 湯原地域振興課 佐山宛

# 大御堂 おみどろ

## ランドスケープイメージコンペ

歴史を生かした  
里山資本主義による  
持続可能な未来集落形成

エントリー期間: 2022.7.15(金) ▶ 8.16(火) 作品提出締切日: 2022.9.12(月)



(地図引用元:「美作国布施社領の研究」より)

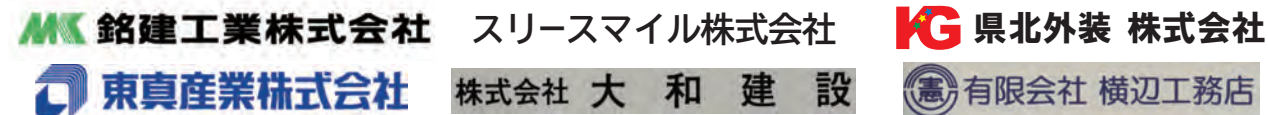
岡山県真庭市社地域に存在する歴史的空間を想像するアイデアを求めます

●主催: 大御堂ランドスケープイメージコンペ実行委員会

(社地域振興協議会 / 一般社団法人勸進プロジェクト / 株式会社地域計画建築研究所(アルパック))

●共催: 真庭市

●協賛企業・団体等



湯原町旅館協同組合  
一般社団法人 湯原観光協会



辻造園 藤元石碑店



真庭市内在住個人寄附者の皆さま

●広報協力: 公益財団法人真庭エスパス文化振興財団(真庭いきいきテレビ) / 真庭印刷工業株式会社(真庭タイムス)

●後援: 岡山県教育委員会 / 一般社団法人岡山県建築士会 / 真庭商工会

## 背景目的

「大御堂(おみどう)」が現存する岡山県真庭市は、2018年6月に「SDGs未来都市」に、また、その取組自体も先導的なものとして全国10事業の「自治体SDGsモデル事業」に選定された地域です。

大御堂-おみどう-ランドスケープイメージコンペは、結に基づく地域文化と中世(西暦1000年頃～1600年頃まで)の史跡・田園風景が残る社(やしろ)地域に現存している『大御堂(おみどう)』=神道(地域)と仏教をつなぐ為の建造物』の創建時を含む当時の原風景を想像し作品化するものです。

本コンペを通して、地域文化や歴史を見つめ直し、持続可能な未来集落形成を目指します。また、その先には、「大御堂(おみどう)」にまつわる文化の継承(文化財の保存(維持・改修)・活用)などにつなげていきたいと考えています。

## 大御堂 - おみどう - とは？

- 「大御堂(おみどう)」が現存する岡山県真庭市社(やしろ)地域は、人口197人、世帯人数82世帯。
- 10世紀に朝廷で作成された「延喜式」に因む神社が美作国では11社あるが、本地域ではそのうち8社(大社(佐波良・形部神社)、横見神社、二宮(長田、兎上、沓栗・大笹、久刀神社))が存在し、その神道(地域)と仏教をつなぐ為に建造された「大御堂(おみどう)」や石造物、城跡など歴史遺産が数多く点在している。
- 「大御堂(おみどう)」は約800年前(1185年)に建立されたとも伝わる。※裏面「社歴史年表参照」
- 建立期が不確定で「昔、8間四方(約14×14m)だった」というような言い伝えもある。
- 岡山県内最古の部材を用いた建造物である。※2018年度の調査により柱の一部は平安後期(12世紀半ば)のスギが使われている。
- 昔も今も地域のシンボルである。

8社の参考史料(大社(1:佐波良・2:形部神社)、3:横見神社、二宮(4:長田、5:兎上、6:沓栗・7:大笹、8:久刀神社))  
(引用元:「美作国布施社領の研究」より)



大社(佐波良・形部神社)



横見神社



二宮(長田、兎上、沓栗・大笹、久刀神社)

## コンペの募集部門・内容および提出物

- 【応募条件】**
- プロフェッショナル部門とアイデアスケッチ部門は、対象地域である「岡山県真庭市社(やしろ)地域についての史実と地域の言い伝え」のオンライン説明会を受けること  
※こども部門はエントリー後、事務局から送付される「歴史学習プリント」を読んでから制作ください。
  - 約800年前(創建当時)の「大御堂(おみどう)」姿をイメージすること
  - 建造物(大御堂)だけでなく、当時の風景も同時にイメージすること

【部門】	プロフェッショナル部門	アイデアスケッチ部門	こども部門
【対象・提出物】	中学生以上		小学生
提出物	●応募用紙(所定の様式に沿う) ●A3一枚※用紙自由(原画または原画の写しまたは印刷物)		●応募用紙(所定の様式に沿う) ●四つ切画用紙(約38×54cm)一枚
※応募用紙(所定の様式)は、下記公式ホームページからダウンロードください			
表現方法	着色画	ラフスケッチ	自由
※描画方法は自由(アナログ、デジタル等)			
審査ポイント	歴史観/地域特性/想像性	想像性/歴史観/独創性	独創性/想像性

【審査ポイントの説明】 歴史観: 史実や言い伝えを理解していること/地域特性: 地域特性を理解していること/想像性: 歴史に想いを馳せること/独創性: 制作者が楽しむこと

【エントリー期間】 2022年7月15日(金)～8月16日(火)まで

### 【応募方法とスケジュール】

参加エントリー	8月16日(火)まで	下記エントリーフォーム(URLまたはQRコード)にアクセスしお申込みしてください。
オンライン説明会①	7月28日(木) 17時～18時	「エントリーフォーム」内で参加希望日時をご入力ください。 ※こども部門は、オンライン説明会参加不要。 エントリー後、事務局から送付される「歴史学習プリント」を読んでから制作ください。
オンライン説明会②	8月18日(木) 17時～18時 ※①の録画映像	
作品提出締切	9月12日(月) 消印有効	
審査会	9月中～下旬ごろ	
発表	10月上旬～中旬ごろ下記公式ホームページにて各部門受賞者につきましては、表彰式開催予定です。※オンライン・現地含め今後検討します。	

※なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からスケジュールなどを変更する場合があります。変更については、公式ホームページ掲載し、場合によってはエントリー者へ直接ご連絡いたします。

### エントリーフォーム

<https://bit.ly/3yx75hH>



### 公式ホームページ

<https://bit.ly/3nLk9eA>



- 【賞】**
- プロフェッショナル部門  
最優秀賞(1点): 賞金10万円  
優秀賞(数点): 賞金3万円
  - アイデアスケッチ部門  
最優秀賞(1点) 賞金: 3万円  
優秀賞(数点): 1万円相当の品
  - こども部門【低学年の部/高学年の部】  
最優秀賞(各部1点): 賞状+5千円相当の品  
優秀賞(各部2点) 賞状+3千円相当の品
- ★応募作品は原則全て屋内展示予定ですが、応募点数や展示場所の都合により展示数・方法を調整することがあります。尚、展示場所や期間等は決まり次第、公式ホームページにてお知らせします。

- 【審査員】**
- ・澁澤 寿一氏(公益財団法人 真庭エスパス文化振興財団理事長/NPO法人「共存の森ネットワーク」理事長)
  - ・前原 茂雄氏(真庭市蒜山郷土博物館館長/中世庄園・村落史)
  - ・江面 嗣人氏(岡山理科大学 建築歴史文化研究センター長・特担教授)
  - ・安西 一憲氏(安西デザインスタジオ代表/ランドスケープデザイナー)
  - ・社地域の方々